

— 第 65 号 —

2020.5.13

ちくせい

筑西市



# 議会だより

## 目次

|                |         |
|----------------|---------|
| 議決一覧表          | 2~4ページ  |
| 予算特別委員会        | 5ページ    |
| 常任委員会審査        | 6~7ページ  |
| 議案質疑           | 7ページ    |
| 一般質問           | 8~18ページ |
| 研修報告・人事紹介・市民の声 | 19ページ   |
| 議会日誌・編集後記      | 20ページ   |

写真：母子島遊水池

編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

※賛否が分かれた案件は、4ページに掲載しています。

| 令和2年第1回定例会 全会一致で可決した案件 |  | (令和2年2月26日開会)   |       |
|------------------------|--|---|-------|
| 件名                     | 内容   | 結果  |       |
| 報第1号                   | 処分事件報告について(和解に関する事<br>及び損害賠償の額を定めることについて)          | 二木成地内で起きた公用車の接触事故に伴う和<br>解及び損害賠償について、専決処分事項の指定<br>に基づいて専決処分したもの   | 報告    |
| 報第2号                   | 処分事件報告について(和解に関する事<br>及び損害賠償の額を定めることについて)          | 協和保健センター内で起きた転倒事故に伴う和<br>解及び損害賠償について、専決処分事項の指定<br>に基づいて専決処分したもの   | 報告    |
| 報第3号<br>第16号           | 処分事件報告について(和解に関する事<br>及び損害賠償の額を定めることについて)          | ふるさと納税に係る返礼品の発送が不能又は遅<br>延となったことに伴う和解及び損害賠償につい<br>て、専決処分事項の指定に基づいて専決処分し<br>たもの  | 報告    |
| 報第17号                  | 処分事件報告について(和解に関する事<br>について)                        | ふるさと納税に係る返礼品の発送が不能又は遅<br>延となったことに伴う和解について、専決処分<br>事項の指定に基づいて専決処分したもの  | 報告    |
| 議第1号<br>第2号            | 人権擁護委員の推薦につき意見を求める事<br>について                        | 人権擁護委員が任期満了となるため、委員の推<br>薦について議会の意見を求めるもの   | 推薦に同意 |
| 議第3号                   | 市道路線の廃止について  | 下館地区における用途廃止による5路線及び協<br>和地区における用途廃止による3路線の合計8<br>路線を廃止するもの   | 原案可決  |
| 議第4号                   | 市道路線の認定について  | 下館地区における再認定4路線、道路新設によ<br>る1路線及び開発行為による5路線並びに明野<br>地区における道路新設による1路線並びに協和<br>地区における再認定1路線及び寄附行為による<br>1路線の合計13路線を認定するもの | 原案可決  |
| 議第6号                   | 令和元年度筑西市国民健康保険特別会計<br>補正予算(第5号)                    | 事業確定に伴い、歳入歳出それぞれ9,557万1<br>千円を減額するもの  | 原案可決  |
| 議第7号                   | 令和元年度筑西市公共下水道事業特別会<br>計補正予算(第4号)                   | 一般会計からの繰出金を下水道事業に現金で引<br>き継ぎ、企業会計移行後の運転資金とするため、<br>歳入歳出それぞれ4億8,374万6千円を追加す<br>るもの                                     | 原案可決  |
| 議第8号                   | 令和元年度筑西市農業集落排水事業特別<br>会計補正予算(第3号)                  | 河間北部地区農業集落排水処理施設の建設に<br>係る事業費確定等により、歳入歳出それぞれ<br>4,951万4千円を減額するもの  | 原案可決  |
| 議第9号                   | 令和元年度筑西市下館結城都市計画事業<br>八丁台土地区画整理事業特別会計補正予<br>算(第1号) | 事業の換地処分に関する関係機関協議に時間を<br>要したことから、設計、測量業務を翌年度に繰<br>り越すため、繰越明許費を設定するもの  | 原案可決  |
| 議第10号                  | 令和元年度筑西市介護保険特別会計補正<br>予算(第4号)                      | マイナンバー制度による情報連携に伴うシステ<br>ム改修委託、要支援認定者事業対象者による介<br>護予防サービス利用者が増加等により、歳入歳<br>出それぞれ1,956万3千円を追加するもの                      | 原案可決  |
| 議第11号                  | 筑西市監査委員条例の一部改正について                                 | 地方自治法の改正に伴い、引用する条項の規定<br>を改めるなどの所要の改正をするため、条例を<br>改正するもの  | 原案可決  |
| 議第12号                  | 筑西市固定資産評価審査委員会条例の一<br>部改正について                      | 行政手続等における情報通信の技術の利用に関<br>する法律の改正に伴い、法律の名称及び引用す<br>る条項の規定を改めるため、条例を改正するもの  | 原案可決  |
| 議第13号                  | 筑西市人事行政の運営等の状況の公表に<br>関する条例の制定について                 | 地方公務員法第58条の2の規定に基づき、人<br>事行政の運営等の状況の公表について必要な事<br>項を定めるため、条例を制定するもの   | 原案可決  |
| 議第14号                  | 筑西市附属機関に関する条例の制定につ<br>いて                           | 地方公務員法の改正により、特別職非常勤職員<br>の要件が厳格化したことに伴い、見直しを行っ<br>た市の附属機関について、その担任する事項を<br>定めるため、条例を制定するもの                            | 原案可決  |
| 議第15号                  | 筑西市長等の損害賠償責任の一部免責に<br>関する条例の制定について                 | 地方自治法の改正により、市長等の損害賠償責<br>任の一部免責について定められたことに伴い、<br>本市における当該一部免責に係る事項を定める<br>ため、条例を制定するもの                               | 原案可決  |

令和2年第1回定例会 全会一致で可決した案件 (令和2年2月26日開会)

| 件名     |   | 内容   | 結果   |
|--------|---|--|------|
| 議案第16号 | 筑西市特別職の職にある者で非常勤のもの<br>の報酬及び費用弁償に関する条例の一部<br>改正について     | 地方公務員法の改正により、特別職非常勤職員<br>の要件が厳格化したことに伴い、所要の改正を<br>するため、条例を改正するもの   | 原案可決 |
| 議案第17号 | 筑西市印鑑条例の一部改正について  | 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正<br>化等を図るための関係法律の整備に関する法律<br>の施行に伴い、所要の改正をするため、条例を<br>改正するもの                        | 原案可決 |
| 議案第18号 | 筑西市特定教育・保育施設及び特定地域型<br>保育事業の運営に関する基準を定める条例<br>の一部改正について | 既に施行の内閣府令「特定教育・保育施設及び<br>特定地域型保育事業の運営に関する基準」の誤<br>りを国が修正したことに伴い、これに対応する<br>所要の改正を行うため、条例を改正するもの          | 原案可決 |
| 議案第19号 | 筑西市放課後児童健全育成事業の設備及<br>び運営に関する基準を定める条例の一部改<br>正について      | 放課後児童支援員が修了しなければならない研<br>修について、都道府県のほか自治法の規定によ<br>る指定都市の長が行うものを加えるため、条例<br>を制定するもの                       | 原案可決 |
| 議案第20号 | 筑西市介護保険条例の一部改正について                                      | 介護保険法の改正に伴い、段階的に行われてき<br>た低所得者の保険料のさらなる軽減強化を図る<br>ため、条例を改正するもの   | 原案可決 |
| 議案第21号 | 筑西市営住宅条例の一部改正について                                       | 公営住宅法及び民法の改正に伴い、収入申告に<br>係る要件の緩和、連帯保証人に係る個人根保証<br>契約の極度額の設定、明渡し請求に係る利率の<br>改正その他所要の改正を行うため、条例を改正<br>するもの | 原案可決 |
| 議案第22号 | 筑西市自転車等駐車場条例の一部を改正<br>する条例の一部改正について                     | 自転車等駐車場に係る定期利用の利用料金につ<br>いて整合性を図るため、令和元年第3回定例会<br>において可決され、公布をした条例の一部を改<br>正するもの                         | 原案可決 |
| 議案第23号 | 筑西市水道事業の設置等に関する条例の<br>一部改正について                          | 地方自治法の改正に伴い、引用する条項の規定<br>を改めるため、条例を改正するもの  | 原案可決 |
| 議案第24号 | 筑西市下水道事業の設置等に関する条例<br>の一部改正について                         | 地方自治法の改正に伴い、引用する条項の規定を<br>改めるため、令和元年第4回定例会において可決<br>され、公布をした条例の一部を改正するもの                                 | 原案可決 |
| 議案第25号 | 筑西市農業集落排水事業の設置等に関す<br>る条例の一部改正について                      | 地方自治法の改正に伴い、引用する条項の規定を<br>改めるため、令和元年第4回定例会において可決<br>され、公布をした条例の一部を改正するもの                                 | 原案可決 |
| 議案第26号 | 筑西市農業集落排水処理施設条例の一部<br>改正について                            | 令和2年4月1日に河間北部地区農業集落排水<br>処理施設の供用を開始することに伴い、別表に<br>当該処理施設の項を加えるため、条例を改正す<br>るもの                           | 原案可決 |
| 議案第28号 | 令和2年度筑西市国民健康保険特別会計<br>予算                                | 令和2年度当初予算として110億6,166万2千<br>円を定めるもの  | 原案可決 |
| 議案第29号 | 令和2年度筑西市後期高齢者医療特別会<br>計予算                               | 令和2年度当初予算として23億1,070万9千円<br>を定めるもの   | 原案可決 |
| 議案第30号 | 令和2年度筑西市下館結城都市計画事業<br>八丁台土地区画整理事業特別会計予算                 | 令和2年度当初予算として1億2,461万7千円<br>を定めるもの  | 原案可決 |
| 議案第31号 | 令和2年度筑西市介護保険特別会計予算                                      | 令和2年度当初予算として88億4,410万3千円<br>を定めるもの   | 原案可決 |
| 議案第32号 | 令和2年度筑西市介護サービス事業特別会<br>計予算                              | 令和2年度当初予算として210万6千円を定め<br>るもの  | 原案可決 |
| 議案第33号 | 令和2年度筑西市病院事業債管理特別会<br>計予算                               | 令和2年度当初予算として4億8,052万6千円<br>を定めるもの  | 原案可決 |

**令和2年第1回定例会 全会一致で可決した案件** (令和2年2月26日開会)

| 議案番号   | 件名                     | 内容  | 結果   |
|--------|------------------------|---|------|
| 議案第34号 | 令和2年度筑西市水道事業会計予算       | 令和2年度当初予算として38億4,996万9千円を定めるもの  | 原案可決 |
| 議案第35号 | 令和2年度筑西市下水道事業会計予算      | 令和2年度当初予算として30億2,266万5千円を定めるもの  | 原案可決 |
| 議案第36号 | 令和2年度筑西市農業集落排水事業会計予算   | 令和2年度当初予算として12億2,232万9千円を定めるもの  | 原案可決 |
| 議案第37号 | 令和元年度筑西市一般会計補正予算(第13号) | 小中学校のネットワーク整備を行うため、また新型コロナウイルス感染症対策に伴い小学校、特別支援学校等が臨時休業となり放課後児童クラブ、放課後等デイサービスの臨時開設に対応するため、歳入歳出それぞれ4億3,692万6千円を追加するもの | 原案可決 |

**令和2年第1回定例会 賛否が分かれた案件**

| 議案     | 結果   | 1    | 2     | 3    | 4    | 5   | 6    | 7    | 8    | 9    | 10  | 11  | 12  | 13   | 14   | 15   | 16   | 17 | 18   | 19   | 20   | 21    | 22   | 23  | 24  |
|--------|------|------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|----|------|------|------|-------|------|-----|-----|
|        |      | 中座敏和 | 小倉ひと美 | 三澤隆一 | 藤澤和成 | 森正雄 | 保坂直樹 | 田中隆徳 | 稲川新二 | 小島信一 | 大嶋茂 | 津田修 | 石嶋巖 | 増淵慎治 | 仁平正巳 | 真次洋行 | 尾木恵子 | 欠員 | 箱守茂樹 | 堀江健一 | 秋山恵一 | 榎戸甲子夫 | 赤城正徳 | 三浦譲 | 鈴木聡 |
| 報告第18号 | 承認   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ×   | ○    | —    | ○    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ×   | ×   |
| 報告第19号 | 承認   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ×   | ○    | —    | ○    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ×   | ×   |
| 報告第20号 | 承認   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ×   | ○    | —    | ○    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ×   | ×   |
| 議案第5号  | 原案可決 | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ×   | ○    | —    | ○    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ×   | ×   |
| 議案第27号 | 原案可決 | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ×   | ○    | —    | ○    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ×   | ×   |
| 請願第1号  | 不採択  | ×    | ○     | ×    | ×    | ×   | ×    | ×    | ×    | ○    | ○   | ×   | ○   | ×    | —    | ×    | ×    | —  | ×    | ×    | ×    | ×     | ×    | ○   | ○   |

※ ○=賛成、×=反対。仁平議長は採決には加わりません。

**報告第18号：処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）**  
 県西総合病院組合解散前に県西総合病院内で起きた医療事故に伴う和解及び損害賠償について、早期解決を図るために専決処分したもの

**報告第19号：処分事件報告について（令和元年度筑西市一般会計補正予算〔第10号〕）**  
 ふるさと納税返礼品「おせち」の配送中止・配送遅延に伴い、寄附者へ賠償金（慰謝料）を支払うため、歳入歳出それぞれ275万7千円を追加するもの

**報告第20号：処分事件報告について（令和元年度筑西市一般会計補正予算〔第11号〕）**  
 ふるさと納税返礼品「おせち」の製造事業者が破産手続きを開始したことから、交渉等の対応を本市顧問弁護士に委託するため、歳入歳出それぞれ55万円を追加するもの

**議案第5号：令和元年度筑西市一般会計補正予算（第12号）**  
 学校施設環境改善交付金事業として、小中学校、河間小学校、協和中学校の大規模改造工事を前倒して実施する、また、農業集落排水事業、公共下水道事業の両特別会計の公営企業会計移行に伴う予算不足補填のための繰出金等により、歳入歳出それぞれ17億7,081万7千円を追加するもの

**議案第27号：令和2年度筑西市一般会計予算**  
 令和2年度当初予算として423億3千万円を定めるもの

**請願第1号：「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択を求める請願**  
 政府は、全国一律最低賃金制度を確立し、地域間格差を縮小させるための施策を進めるとともに、ワーキングプアをなくすため、政治決断で最低賃金を時給1,500円に引き上げ、また最低賃金の引き上げとセットに中小企業への具体的支援策を拡充することを求めるもの

令和2年度予算総額

732億4,868万6千円

予算特別委員会

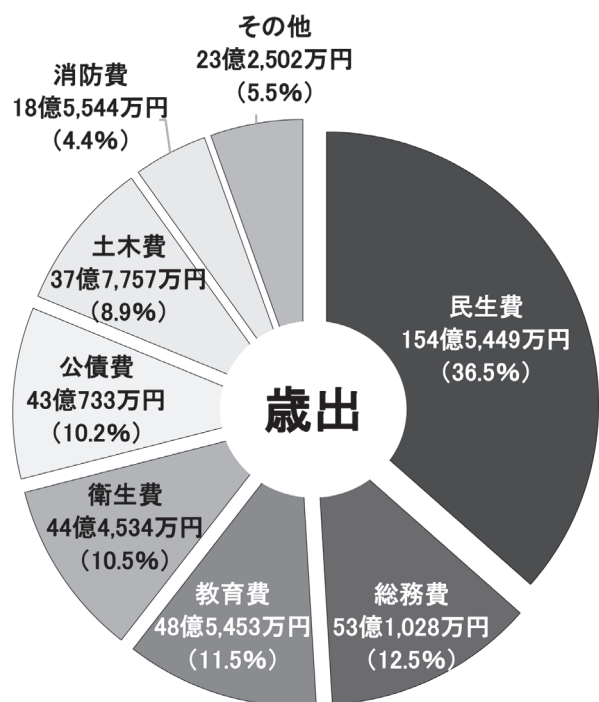
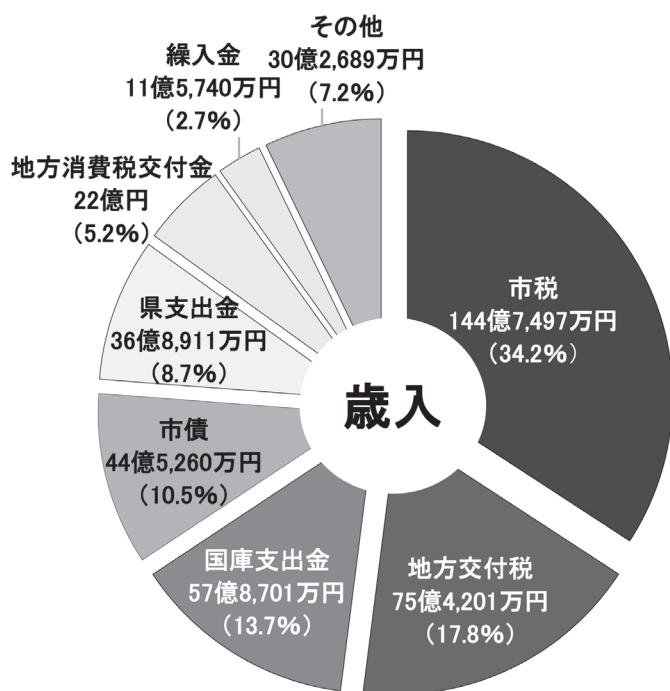
予算特別委員会が、3月13日、16日、17日の3日間開かれ、令和2年度の一般会計、特別会計及び企業会計予算を審査し、いずれも可決すべきものと決しました。  
また、18日の本会議においても原案のとおり可決されました。

|          | 本年度当初予算額      | 前年度当初予算額      |               |
|----------|---------------|---------------|---------------|
| 一般会計     | 423億3,000万円   | 405億円         |               |
| 特別会計     | 国民健康保険        | 110億6,166万2千円 | 119億9,695万2千円 |
|          | 後期高齢者医療       | 23億1,070万9千円  | 22億488万8千円    |
|          | 公共下水道事業       | (企業会計へ)       | 22億3,440万4千円  |
|          | 農業集落排水事業      | (企業会計へ)       | 9億9,385万7千円   |
|          | 八丁台土地区画整理事業   | 1億2,461万7千円   | 3億5,737万2千円   |
|          | 介護保険          | 88億4,410万3千円  | 85億6,086万9千円  |
|          | 介護サービス事業      | 210万6千円       | 220万3千円       |
| 企業会計     | 病院事業債管理       | 4億8,052万6千円   | 4億8,052万6千円   |
|          | 水道事業          | 38億4,996万9千円  | 37億2,314万8千円  |
|          | 下水道事業会計       | 30億2,266万5千円  | —             |
| 農業集落排水事業 | 12億2,232万9千円  | —             |               |
| 予算総額     | 732億4,868万6千円 | 710億5,421万9千円 |               |

予算特別委員会は、これまで議員の半数の委員で審査をしておりましたが、今年度から全議員で審査することとなりました。



令和2年度 筑西市一般会計予算 (423億3,000万円)



## 総務企画委員会

◎津田 修 ○三澤 隆一  
 中座 敏和 稲川 新一  
 石嶋 巖 尾木 恵子  
 箱守 茂樹 赤城 正徳  
 ◎委員長 ○副委員長

3月9日に開催された総務企画委員会では、議案9案（補正予算議案1案、条例議案8案）について審議し、全て原案の通り可決すべきものと決しました。

### ■議案第5号 ■ 一般会計補正予算（第12号）

◇ふるさと納税寄附金増額について

問 増額の根拠は。

答 ふるさと納税寄附金の12月までの収入実績が、すでに今年度予算額を超過しており、1～3月の収入見込み額を加算し、約1億6,474万円と積算した。

◇自治体ポイント活用推進事業の減額について

問 総務省の方針転換とはどのようなものか。

答 マイナンバーカードを取得し、マイキーIDを設定した方に

付与されるポイントの付与方法について、自治体ポイントから既存の民間のキャッシュレス決済手段（交通系IC等）へのポイント付与へ方針転換があった。それに伴い自治体ポイントの導入作業を見送ることとし、減額となった。

### ■議案第15号 ■

筑西市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

問 市長等には職員も含まれるのか。

答 市の職員も含まれる。

問 過失がある場合の免責についてはどうか。

答 重大な過失がない場合のみ、一部免責されるものである。

問 過失の認定は誰がするのか。

答 職員等での協議の結果、最終的には市長が判断を行う。

問 市長自身の過失の認定は誰がするのか。

答 職員で協議するが、最終的には市長の判断となる。その判断に疑義がある場合、住民監査請求、住民訴訟、裁判等になる。

## 福祉文教委員会

◎小島 信一 ○小倉ひと美  
 保坂 直樹 増淵 慎治  
 真次 洋行 秋山 恵一  
 榎戸甲子夫 三浦 譲  
 ◎委員長 ○副委員長

3月10日に開催された総務企画委員会では、議案6案（補正予算議案3案、条例議案3案）について審議し、全て原案の通り可決すべきものと決しました。

### ■議案第5号 ■

令和元年度筑西市一般会計補正予算（第12号）

問 （老人福祉施設整備事業の繰越明許について）工事の遅延の原因は。

答 基礎工事の段階で、台風等の影響により地下水が増加しており、排水作業に相当の日数を費やしたため。

問 不妊治療の申請件数は。

答 当初75名を想定していたが、今年度90名から申請があった。

問 協和中の改修内容と体育館と卓球場の築年数は。

答 体育館は平成10年。屋根、外壁

は防水塗装、内部の研磨、トイレの洋式化、照明の水銀灯からLED化など。卓球場は昭和58年、床の張り替え、照明のLED化など全面リフォーム。



### ■議案第6号 ■

令和元年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）

問 被保険者の減った理由と推移は。

答 後期高齢者医療保険への移行、社会保険加入要件の緩和によるもの。被保険者数は平成30年度の平均で27,896人、今年度2月1日現在で25,756人であり、約8%減少している。

### ■議案第20号 ■

筑西市介護保険条例の一部改正について

問 次年度の保険料への影響は。

答 軽減があるため、全体では約9,400万円の減額になり、市では2,300万円の負担増となる見込みである。

## 経済土木委員会

◎森 正雄 ○藤澤 和成  
 田中 隆徳 大嶋 茂  
 仁平 正巳 堀江 健一  
 鈴木 聡

◎委員長 ○副委員長

3月11日に開催された経済土木委員会では、請願1件、議案12案（市道路線の廃止等議案2案、補正予算議案4案、条例議案6案）について審議し、請願は不採択とすべきものと決し、議案12案については、全て原案の通り可決すべきものと決しました。

### ■請願第1号■

「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書採択」を求める請願

#### 主な意見

- ・現在の茨城県の最低賃金849円をいきなり1,500円に引き上げるとは無理があり、段階的に引き上げるべきである。
- ・中小企業支援策についての記載が不十分である。

などの理由により、不採択とすべきである。

### ■議案第5号■

一般会計補正予算（第12号）

◇令和元年台風19号災害中小企業支援事業について

問 対象者は。

答 間接被害を受け、工事の進捗の遅れにより売り上げが前年の同時期と比較して20%減少した建設業者に対するもの。

問 間接被害とは。

答 台風により建物、設備に被害が発生したものは、直接被害。台風により、売り上げが減少したものが間接被害である。

### ■議案第8号■

農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）

◇河間北部地区農業集落排水処理施設建設事業について

問 減額が大きい理由は。

答 この事業は国の補助金を受け、7カ年事業を進めてきた。最終年度である令和元年度に7カ年分の事業費の総額が割り当てられたため、事業の完了に伴う精算により減額をしたものである。

## 議案質疑

第1回定例会に提出された議案に対する質疑の主なものは次のとおりです。

○議案第5号

令和元年度筑西市一般会計補正予算（第12号）

- ・ 地方交付税について
- ・ 臨時財政対策債について
- ・ 地方消費税交付金について
- ・ 県西総合病院組合医療収入について
- ・ 県西総合病院組合清算事業について
- ・ 担い手確保・経営強化支援事業について
- ・ 強い農業・担い手づくり総合支援事業（被災農業者支援型）について



○議案第13号

筑西市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について

- ・ 公表方法及び内容について
- ・ 会計年度任用職員制度について

○議案第15号

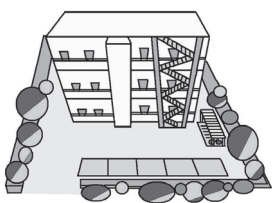
筑西市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

- ・ 損害賠償について
- ・ 免責について

○議案第21号

筑西市営住宅条例の一部改正について

- ・ 入居者の連帯保証人について



# 一般質問

市政全般に関する一般質問は2月28日、3月2日、3日、4日、5日の計5日間にわたって行われ、21人の議員が質問をしました。その主なものは次のとおりです。

## 『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求め「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



## 防災無線の戸別受信機 設置台数と対象者は？



小倉議員

被災地域の高齢者・障がい者宅などへ200台を設置

【議員】戸別受信機（室内で防災無線の内容を聞くことができる防災ラジオ）200台の設置予定とは。また、どのような世帯への設置を想定しているのか。

【市民環境部長】

現在、市内200戸に戸別受信機を設置することを計画している。対象は、過去の水害で被災した地域にある高齢者宅、障がい者宅、浸水想定地域内の要配慮者利用施設であり、合算すると200台程度は必要になるとして計画を策定した。

【議員】

設置する側の費用負担はないのか。

【市民環境部長】

設置要件等詳細は今後詰めていくが、原則として設置に関する費用は各家庭から求めないつもりである。しかし、その後の維持管理経費は、設置された施設や家庭の負担とさせていただきます。

【議員】被災した地域や浸水想定区域以外の方から、どうしても設置してほしいと言われた場合の対応は。

【市民環境部長】

戸別受信機の設置要望が200台に達せず、残余の分があれば、希望者に貸与することも可能となる。ただし、防災行政無線の内容を確認する手だては既に講じているため、市の原則的な考えとしては、インターネット、電話等を使い情報を収集していただくことを周知していく。



他の質問  
子育て支援  
地域医療  
スピカビル



# 「筑西市環境基本計画」における 家庭ごみの排出目標は？

1人1日当たりの排出量は630g  
直接資源化率は13%を目標とする



三澤議員

【議員】  
ごみ処理費の削減策の一例として、養蚕エコの会では、チラシ配布、住民説明会開催などの取り組みにより、成果が出ています。下館地区では、平成30年度には一般ごみが3%、年間の量で400tの削減となった。ごみ処理経費が1t当たり3万9,250円であり、合計1,570万円の削減につながった。これらを踏まえ、「筑西市環境基本計画」にある家庭ごみの排出目標を伺いたい。

【市民環境部長】  
1人1日当たりの家庭ごみ排出量を基準値の700gから630g、ごみの直接資源化率を基準値10.2%から13%とする目標となっている。

【議員】  
桜川市では燃えないごみの日を廃止し、リサイクルの日として日曜日に一本化した。その結果、リサイクル

他の質問  
令和2年度予算編成  
ガバメントクラウド  
ファンディングの活用  
災害時の停電対策



に回る率が高くなり、燃やせないごみが半減し、処理費用が2,500万円削減した。筑西市の人口で試算すると、6,000万円の削減が見込める。歳入が減る中、自主財源を確保するうえで有効ではないか。

【市民環境部長】  
資源ごみの適正分別は、ごみ処理設備の負荷軽減につながり、市民の皆様には資源ごみの売却収入の増加につながるなど有益な取組である。環境団体の協力もいただきたいながら、ごみ総量の全体的な削減に努めていく。

# 市の新型コロナウイルス対策は どうなっているのか？



大嶋議員

相談窓口の開設と市民への広報活動を実施  
対策本部の設置へ

【議員】  
新型コロナウイルスが最初に新聞報道された時に、市民が市役所へ相談窓口等について問い合わせたところ、回答が得られなかったと聞いた。多くの自治体では、対策本部を設置し、国や県と連携して市民への情報提供や感染予防に取り組んでいる。また、政府からのイベント自粛要請があり、学校休校だけでなく、官民のさまざまなイベントが中止となっている。現在の状況は、

【保健福祉部長】  
1月31日から各保健所において電話相談を開始している。市では、1月30日から健康増進課に相談窓口を設置し、注意喚起と相談窓口の案内について全戸回覧し、ホームページやフェイスブックにも掲載している。また、2月26日に市主催イベントの中止のお知らせを全戸配布した。市の対策本部は、当初、県

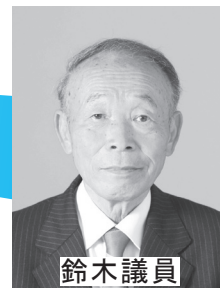
他の質問  
ふるさと納税返礼品の配送遅延・中止  
RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション・ロボットによる業務自動化）による業務自動化  
公共交通終身無料化  
駅施設等のバリアフリー化対策  
8050問題（80代の親と50代の引きこもり等の子による社会問題）対策  
災害時の外国人に対する支援  
公営住宅入居条件  
民法改正による成人式の開催方法  
小中学生のSNS犯罪  
防止対策



内で感染者が確認されたときに設置を予定していたが、市長の指示により、本日（2月28日）の議会終了後、対策本部を設置する。

# 西部メディカルセンターの患者数の推移は？

徐々にではあるが伸びてきている



鈴木議員

【議員】これまで夜間救急医療で筑波大学附属病院や自治医科大学附属病院に救急搬送されていた患者が、西部メディカルセンター開院後は、すぐ近くで即座に診察してもらえると、市民の安心感というものが根づいてきている。このメディカルセンターに対する信頼感を損なわないように市民の命と健康を守ってもらいたい。開院から1年5か月が経ち、市民からの信頼も得られつつあるが、入院患者・外来患者の推移は。

【保健福祉部長】一日当たりの平均外来患者は、平成30年度が333.1人、令和元年9月が364.4人、今年1月が371人。また、一日当たりの平均入院患者数は、平成30年度が127.3人、令和元年9月が159.3人、今年1月が161.3人で徐々に伸びてきている

他の質問  
特定空家等  
下館北中学校の今後



状況。【議員】患者が増えてきているのはいいが、これ以上患者が増えれば、現在の医師・看護師数では対応できないのではないか。

【保健福祉部長】4月には医師31人、看護師154人の体制となり、入院可能な患者数が現在の159人から180人になる。職員、看護師の入れ替えもあるため、徐々に増やし、180人を受け入れられるようにしていく。

# 市内業者優先発注実施方針と産業振興条例の制定を！

関係各所で協議していく



藤澤議員

【議員】下館商工会議所からの要望に対する回答書に、地元業者の選定には実態があることを調査とあるが調査の結果は。

【総務部長】特定の業種に限り指名選定委員会で実態調査を実施し、課題があることを認識した。

【議員】随意契約における市内業者受注の調査結果は。

【総務部長】規定額に満たないものの市内各課の集計では、建設工事88.84%、建設コンサルタント68.28%、物品70.26%、役務62.97%、全体で73.18%であった。

【議員】県や他市が制定している産業振興条例を本市でも制定しては。

【経済部長】産業を振興していくための理念や役割を明らかにするための条例で、すばらしいと思う。関係者、関係団体と協議して進めていきたい。

他の質問  
旧庁舎跡地利用  
中小零細企業支援  
安心安全なまちづくり



【議員】市契約規則、指名選定委員会設置要綱の市内業者の分類を細かく規定してはどうか。

【総務部長】細かい分類や実態について規定している自治体もあるので、本市でも、もう少し細かい規定にする。

【議員】市内業者優先発注に係る実施方針を策定できないか。

【総務部長】指名選定委員会でも議題として協議しているなるべく早い段階で示せるよう調整する。

# 玉戸・一本松線の進捗と供用開始は



堀江議員

詳細設計を実施中、今後用地測量、用地買収へ地域の方々の協力を得て、早期完成を目指す

【議員】  
玉戸・一本松線の進捗状況、供用開始の時期について伺いたい。

【土木部長】

平成30年7月に地域の方々に事業内容説明を行い、その後、路線測量、地質調査及び基本設計を実施。令和元年度は境界測量、地質調査及び詳細設計を実施している。早期供用開始を目指し、令和2年度には用地測量及び用地買収を予定している。

【議員】

総事業費、財源は。

【土木部長】

基本設計時の概算工事費は約45億円。財源内訳は社会資本整備総合交付金約22億円、合併特例債約22億円、一般財源約1億円である。

【議員】

関東鉄道常総線との交差はどのようになるのか。また、平面交差と立体交差の事業費の比較検討は行ったのか。

【土木部長】

平面交差と路線を超え

他の質問  
人口減少対策  
野生鳥獣対策  
ほか



現在実施中の詳細設計が完了してから令和2年度に、事業内容の詳細を説明したいと考えている。

【議員】

地権者への地元説明会の開催時期は。

【土木部長】

るオーバークロス形式及び路線をくぐるアンダーパス形式での協議検討を行った。当該箇所は浸水想定区域に指定されていること、平面交差では認可が下りないことなど、総合的に検討した結果、オーバークロス形式（跨線橋）の立体交差でと考えている。

## 西部メディカルセンターの現在の課題は？



増淵議員

財政面が厳しいため経営改善策をとるよう要請している

【議員】  
開院して約1年半になるが、西部メディカルセンターの現在の課題は。

【市長】

市民の皆様からお褒めの言葉やご批判等をいただくが、目標とする医療体制の構築に向け、全体的には一生懸命取り組まれている。業務実績は、おおむね計画どおり進んでおり、特に救急搬送件数は年間目標を達成できるところにある。しかし、財政面では医師や看護師不足もあり、厳しいところがある。人材確保や財政面について国県へお願いしながらしっかりと経営するよう要請している。

【議員】

評価委員会の報告書にもあるように、医師、看護師の確保がスムーズにいかない中期計画2年目の目標は達成できない。改めて現在の医師、看護師の確保状況、また今後の取組

について伺いたい。

【保健福祉部長】

2月1日現在の医師数は28人、看護師数は145人である。医師確保の取組は、各関係大学等へお願いするとともに、水谷理事長、梶井病院長が個別に働きかけをしている。また看護師確保の取組は、西部医療機構のホームページで随時募集しているほか、ハローワーク、看護師がよく使う求人サイトへの登録、看護学生実習の受け入れ、インターンシップの実施、看護師養成学校への訪問等を精力的に行っている。



他の質問  
高齢者のごみ出し支援  
中高一貫教  
旧庁舎の解体と跡地利用

# 地域内経済循環で活力高める戦略を！



三浦議員

## 官民一体で推進体制を強化する

【議員】 若者の定住やUIJターンは、地場産業の活力にかかっている。しかし、地元農家も中小企業者も四苦八苦の状況である。地域経済の再建として、外部からの大手商業施設や企業頼りでなく、地域内の経済を循環させる動きが起きている。農商工の連携強化で市の中への投資を促進し、経済波及効果を今の倍以上にもできる。八尾市や宇都宮市のように関係者との協議会を作り、市の責務として戦略を立てる「地域経済振興条例」を提案したい。

【市長】 現在、市経済部の中に産業戦略室を設け、農業、商業、観光等の連携により施策を進めているが、さらに官民一体型で進めなくてはならないと考える。今後地域経済振興の推進体制を強化していく。

【議員】 筑西市の経済は大変疲

他の質問  
国保税の試算  
困窮への相談体制  
道の駅の運営状況



弊している。市が条例制定に取り組み、そして予算をつぎ込むという考えで検討が始まらないと、いつまでも決まらない。人口を呼び込むにも、定着させるにも、市長の英断を求めたい。

【市長】 今年の市の法人市民税は以前よりも少なくなっており、経済が疲弊していることは重々認識している。早急に、しっかりと考えてまいりたい。

## 市内業者からの購入・発注の数値目標を定めては？



森 議員

数値目標は定めていないが  
入札条件などで市内業者の育成を念頭に置いている

【議員】 第2期筑西市総合戦略の基本目標に「安定した雇用を創設するとともに官民連携で地域創生を担う人材を活かす」とある。安定した雇用、安心して働ける場所、自己実現を可能にする仕事、これらがあることがまちを持続可能なものにする大切な要因である。どのような政策で雇用環境を整えていくのか。

【経済部長】 働き方改革関連法案が施行された。適正な労働条件の確保と安全・健康な職場づくりを推進するため、労働関係機関と連携し、各事業者へ周知を図っていく。

【議員】 雇用環境を整えるためには、地域経済の循環を考えるべきである。市内の需要を高めるために、市内業者からの購入・発注の数値目標を定めてはどうか。

【総務部長】 数値目標を設定した場合、市外・県外事業者を排除するなど入札制度の公平性・競争性を欠くことになる。また、調達内容によっては業務に支障が生じる可能性も考えられるため、目標値設定には至っていない。しかし、競争入札に係る条件設定や指名業者の選定については、指名選定委員会において、市内業者の育成を念頭に置いた議論を常に行っている。

他の質問  
障害者控除対象者認定制度の現在の市の取り組み  
第2期筑西市人口ビジョン



# 企業版ふるさと納税の取り組みは？



小島議員

## 新たな財源確保に向け 企業に筑西市をアピールしていく

【議員】  
企業版ふるさと納税は返礼品が不要であり、自治体にも大口の寄附が見込めるが、勧誘計画はあるのか。

【企画部長】

地方創生のさらなる充実、強化、また地方への資金の流れを飛躍的に高める観点から、企業とのパートナーシップの構築や新たな財源の確保に向けた取組である企業版ふるさと納税の活用は有効である。具体的な勧誘計画は未定であるが、新たな財源確保に向け調査検討している。

【議員】

寄附を受けるには地域再生計画を作成し、認定を受けなければならぬが、地域再生計画の検討は。

【人口対策部長】

現在策定中の第2期総合戦略に基づき、筑西市まち・ひと・しごと創生推進計画を作成し、1月23日付で内閣府に地域再生計画認定の申

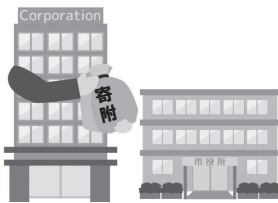
請を行った。

【議員】

企業にとっても、寄附額の約9割が税額軽減になるほか、社会貢献を通して企業PRができてイメーリアップが図れる。筑西市に投資するインセンティブ（動機づけ）を考えているのか。

【企画部長】

寄附企業への経済的な利益供与は禁止されているので、企業に対する寄附の働きかけに当たっては、全庁的に連携し、市事業のPR活動など、企業への直接的な働きかけを行っていく。



他の質問

▼ デマンドタクシー  
▼ 西部メディアカルセンター

▼ 総合戦略

# 今こそ、農業改革を！ 今後の対策は？



中座議員

## 農産物のブランド化、ICTの導入支援等を 推進していく

【議員】

市内の耕作放棄地はどのくらいあり、また耕作放棄地を増やさない取り組みは。

【農業委員会事務局長】

2015年の農林業センサスにおける市の耕作放棄地は、459haとなっており、また、耕作放棄地を増やさない取り組みとして、農業委員、農地利用最適化推進委員による農地パトロールの実施、農地所有者等への働きかけ、農地活用相談、相続相談の実施などにより、耕作放棄地の発生防止、解消に取り組んでいる。

【議員】

農産物のブランド化やICTの活用など、今後の農業についてどのように考えているか。

【経済部長】

こだますいか、梨、いちごをブランド化重点品目として位置付け、認証制度の創設やプロモーション活動などを通じてブランド力の

向上に努めている。また近年、農業分野でICTが注目されており、その中で代表的な事例が農業用ドローンの活用である。本市でも今年度の国、県補助事業を活用し、四つの事業主体がそれぞれ一台ずつドローンを導入し、防除作業等の取り組みを始めている。なお、大学が持つ知見や技術等が必要な際は、県や農業団体等関係機関連携のもと、提携、協力について検討する。



他の質問

▼ 農業環境（土地改良整備事業、新規就農者、農業後継者の育成確保、温暖化の影響ほか）  
▼ 地域の安心、安全

# 令和2年度予算の意気込みは？



秋山議員

徹底した歳出削減をし  
最小の経費で最大の効果を図りたい

【議員】市長はこれまでの7年、数々の事業や改革・改善を行い、市政発展に大きな功績を残している。丹羽元厚生大臣の政策秘書として20年間支えた実績を基に、国・県とのパイプを最大限に活用し、西部メディアカルセンター、北関東最大級の道の駅グランテラス筑西、国道50号の4車線の事業化等のインフラ整備を行った。さらに企業誘致による地元雇用の創出、将来を見据えた行政改革の推進、スピカビル問題の早期解決、小中一貫教育等を積極的に推進してきた。2期目最後となる来年度予算に対する意気込みは、

【市長】来年度の予算は、市長に就任して、2期8年の集大成となる。西部医療機構への運営支援をはじめ、玉戸・一本松線整備、明野地区義務教育学校、人口対策緊急プロジェクトに係

他の質問  
人口対策部・こども部  
創設の成果  
台東区との連携  
未利用地の活用

ご出産おめでとうございます！



る事業等、取り組まなくてはならない重要な課題がある。その中で徹底した歳出削減を行い、最小の経費で最大の効果を上げられるよう各課題に取り組んでいきたい。

【副市長】来年度の予算では、新たに誕生祝い金、小学生への入学祝い品の支給などを他市に先駆けて実施し、市政全般に対する市長の意気込みが感じられるものとなっている。

## 小中学生の英語検定等受検料の補助ができないか



真次議員

先進自治体を参考に検討していく

【議員】近年、小中学生に対し英語検定試験や漢字検定試験等の受検料の補助を出している自治体がある。境町では年に1回全額補助、真岡市では半額を補助している。受検する子供も増えており、合格を励みに意欲を燃やしていると聞く。本市でも、受検に対して補助できないか。

【教育部長】児童生徒の英語能力や漢字能力の向上に検定が寄与できることは十分認識している。助成については、令和2年度の予算編成の中で検討したが、小中学校入学者へのお祝い品の支給（令和3年度入学者から）をすることにいった。今後、先進自治体の状況を参考にしながら引き続き検討していく。

【議員】検定の助成費用について、境町では100万円から200万円、真

他の質問  
人口減少歯止め策  
医師修学資金貸与  
友好都市計画 ほか



岡市では約150万円の予算を組んでいる。本市では、今年度2月現在で、ふるさと納税の額が約1億5千万円とのことだが、検定の助成は150万円くらいでできる。助成へ回すことも可能ではないか。

【企画部長】予算編成の中で慎重に検討する。

【教育部長】児童生徒の受検への意欲や姿勢を育てる意味では、助成は有効な方策である。財政部署と検討していく。

# 振り込め詐欺！市内の被害状況は？



津田議員

発生件数 15 件、被害総額 1,927 万 2,000 円

【議員】  
市内の各種詐欺の発生  
件数及び被害額は。

【市民環境部長】

令和元年中において  
オレオレ詐欺 9 件、  
601 万 8 千円、架  
空請求詐欺は被害な  
し、融資保障金詐欺  
1 件、113 万 2 千  
円、還付金詐欺 1 件、  
99 万 8 千円、キャッ  
シュカードをだまし取  
り、その後現金を引  
き出す手口により被  
害に遭った事案が 4  
件、1,112 万 4 千  
円。合計 15 件、総額 1,  
927 万 2 千円の被害  
が発生している。

【議員】

詐欺に対する注意喚起  
や被害防止対策は行っ  
ているのか。

【市民環境部長】

防災行政無線の放送、  
市ホームページ及び S  
NS への注意喚起の掲  
載、防犯キャンペーン  
による広報活動、青色  
防犯パトロール車によ  
る広報等を通じて注意  
喚起を行い、被害防止

他の質問  
新規広域バスの運行



に努めている。特に防  
災行政無線については、  
平成 29 年に筑西警察署  
と締結した協定に基づ  
き、被害発生や予兆等  
の情報提供があり次第、  
迅速に発報している。  
【議員】  
被害者に対する救済措  
置は。  
【市民環境部長】  
被害者情報は捜査情報  
として非開示のため、  
市として被害者に対す  
る積極的な支援は難し  
いが、被害者は振り込  
め詐欺救済法に基づき  
被害回復分配金の支払  
いを受けることができ  
る場合がある。被害者  
におかれては、詐欺被  
害に気付いたら直ちに  
警察への通報をお願い  
したい。

# 多目的運動場整備検討の進展は？



榎戸議員

委員会を立ち上げ先進事例を調査し  
多目的施設について検討していく

【議員】  
多目的運動場の整備検  
討の進展は。

【市長】

昨年度、事前調査を行  
い、しつかりとした情  
報を得た。今後は、学  
識経験者や専門家をメ  
ンバーに入れた委員会  
を立ち上げ、運動場や  
防災施設の先進事例か  
ら多目的運動場として  
ふさわしいかたちを  
探っていく。

【議員】

多目的といっても、野  
球、サッカー等競技が  
変わるごとにグラウン  
ドを変更するとすると  
高額な施設になる。庁  
内で研究班をつくり、  
競技種目を限定した素  
案を作成してはどうか。  
【市長】

多目的のスポーツに対応  
した施設の整備は難題  
であり、また膨大な予  
算が必要のため、一方  
的に進める考えはない。  
市民の意見を十分に聞  
きながら進めていく。  
【議員】  
間違いなく検討委員会

他の質問  
定住促進事業  
台風 19 号の際の避難所  
対応  
東京オリンピック



を組織し進めることで  
よろしいのか。  
【教育部長】  
まだまだ検討する余地  
がある。先進事例等を  
調べて専門的な知識を  
庁内で習得し、検討し  
ていきたい。  
【市長】  
多目的のスポーツやイベ  
ントができて、かつ、  
防災機能を備えた多目  
的施設について、検討  
していく。現段階でや  
めるということはない。





# 宣誓書付きの投票入場券の導入は？



尾木議員

次回執行予定の選挙から実施  
事前案内を十分に行っていきたい

【議員】  
期日前投票は、今後ますます利用者が増加すると思われる。事務手続の簡素化のために、投票所の入場券と期日前投票の宣誓書の併用をこれまで要望してきたが、その後の検討は。

【総務部長】  
宣誓書付きの投票入場券は、近隣市町村でも一部採用している。また、自宅で事前に記入でき、投票所での時間短縮にもつながる。令和2年度の市長選挙及び市議会議員補欠選挙において、宣誓書付き投票入場券での予算を計上している。実施の際には、事前案内を十分に行っていきたい。

【議員】  
投票所までの移動手段がない高齢者への取組について、市はどのように考えているのか。

【総務部長】  
大変重要な課題である。投票所までの移動が困難な方への移動支援を

実施している市町村の状況を調査したところ、移動期日前投票所の設置、臨時バスの運行、無料タクシー券の発行等の事例があった。しかしながら、移動支援を実施したが利用者が極端に少ないなどの事例もあり、試行錯誤を重ねている状況である。今後は、高齢者に対する支援として一番何がよい方法なのか検討していく。



他の質問  
人口ビジョンと総合戦略  
高齢者のごみ出し支援  
大人の風疹対策 ほか

# 向上野地区の工業団地整備に対する考えは？



赤城議員

本市経済の活性化が期待されるため  
関係機関と協議していく

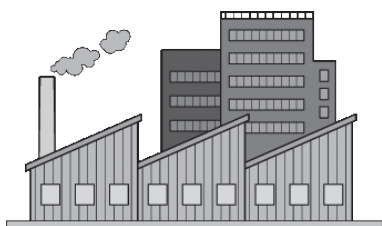
【議員】  
向上野地区のつくば明野工業団地では多くの企業が操業している。その周辺には山林や未整備の畑地など約100haがあり、工業開発に最適地と考えるが、引き続き工業団地整備に取り組む考えはあるのか。

【市長】  
同地区は筑西市都市計画マスタープランで、圏央道、筑波研究学園都市への良好なアクセシビリティを生かした産業系市街地の拡充検討地域に位置付けている。つくば市に隣接する当該地区に工業団地を整備し、新たな企業の誘致を図ることは、地元企業の取引拡大や本市経済の活性化が期待される。今後、県、県開発公社等と連携を図りながら、新たな工業団地整備について、検討していく。

【議員】  
新たな工業団地の開発には、さまざまな手続

きや調整が必要となり相当の紆余曲折が想定される。しかし、それらを避けるような考えは、雇用の確保や市勢発展にとってマイナスと考えるがどうか。

【市長公室長】  
向上野地区への工業団地整備については、新たな企業の誘致により地元企業の取引拡大など、本市経済の活性化が期待される。今後、関係機関と連携を図りながら検討していく。



他の質問  
小貝川の整備  
つくば市へ接続する道づくりと交流の促進

# 川島出張所を支所に格上げできないか？



田中議員

今後の行政需要を勘案しながら検討していきたい

【議員】  
現在の下館西中学校区の人口は。

【企画部長】

この地区の住民基本台帳に基づく人口は、令和2年2月17日現在で、1万4,372人である。

【議員】

この地区は、旧3町（関城・明野・協和）くらいの人口がある。旧3町には支所があるが、この地区は川島出張所となっている。出張所は支所と比べて市民サービスが劣る。今後の高齢化を踏まえて、支所のような市民サービスが必要になってくると思う。これだけの人口があるのに、なぜ出張所なのか。川島出張所を支所に格上げできないか。

【総務部長】

現在の川島出張所は、旧下館時代から市民課の出先機関として、川島地区の利便性向上を図るために設けたものである。出張所を支所

にすることは手続き上は可能であるが、スペースなどのさまざまな問題や今後の行政需要を勘案しながら検討していきたい。



川島出張所

他の質問  
5年後の財政状況  
行政組織  
玉戸・一本松線整備事業

# 登下校時に犯罪に巻き込まれないための教育は？



保坂議員

不審者遭遇などを想定した実践的な訓練をしている

【議員】  
市が取り組んでいる子供たちへの防犯対策は、どのようなものがあるのか。

【教育部長】

児童生徒への防犯対策は、登下校中いざというときの避難場所となる「こどもを守る110番の家」、学校周辺や広場の巡回ほか、登下校中の見守り活動を行う「地域子ども安全ボランティア」、地域の子供は地域で守る理念のもと行っている「ながら見守り」、児童生徒が被害を受けるなどした場合、その情報を「情報メール一斉配信サービス」を利用し、注意喚起するとともに、警察署をはじめ学校、家庭、PTAや地域の活動団体と情報を共有し、さらなる事故を未然に防ぐ「事故未然防止事例通報」を行っている。

【議員】

登下校時に子供たちが犯罪に巻き込まれない

ために、危機回避、危険予測に対する子供たちの教育はどのようなことを行っているのか。

【教育長】

学級活動などの時間で、危険を予測する力や危険を回避し、的確に行動できる力の育成を狙いとした学習をしている。また、年1回は警察署の方を招き、学校に不審者が侵入したり、登下校時に不審者に出会ったりしたときの対応について、実践的な訓練をしている。



他の質問  
新年度の取組  
重点施策の戦略  
通学補助

# 研修報告

## 【議会運営委員会】

2月5日～6日

市民と議会の意見交換会

(東近江市)

議会改革と議会運営

(湖南市)

・東近江市議会では、「市民と議会の意見交換会」を平成25年度から開催している。平成30年度に、立命館大学の協力を得て実施内容の再検討を行った。中学校ブラスバンド部の演奏や、議員による議会活動報告、同大学の学生によ



東近江市議会にて

るテーマに沿ったプレゼンテーションを実施している。また、グループに分かれ、ワールドカフェ方式で、お茶を飲みながらテーマに沿った意見の交換を行っている。

・湖南市議会では、平成24年度に「議会基本条例」を制定して議会改革に取り組んでいる。主なものでは、市の事業を評価し政策提言に活かしたり、議員へタブレット端末を導入し、ペーパーレス化・情報伝達と共有・緊急連絡体制の充実などが図られた。また、予算常任委員会・決算常任委員会を設置して、審査の一本化も図られている。

## 【経済土木委員会】

3月25日

市内史跡等視察

(新治廃寺跡・新治郡衙跡・小栗内外大神宮・雷神社・羽黒神社等)

本委員会の政策提言テーマである「地域資源を活かした観光振興について」、本市に点在する国・県の指定文化財や史跡の視察を行った。これら

の史跡等を祇園祭りはじめとする季節ごとのイベントと併せ、観光客誘致のための政策提言につなげたい。



小栗内外大神宮にて

# 人事紹介

## 人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員2名が任期満了となることから、次の方の推薦について人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められ、同意しました。

日向 猛 (再任)

筑西市築地246番地

杉山 昭子 (新任)

筑西市子思儀555番地

# 市民の声

## 利用者拡大のためのサービスを

匿名希望 (筑西市民)

現在、筑西市には各所に名所、旧跡や施設が点在しているが、まだPR、広報が行き届かず欠けている。

筑西市内外への利便性、サービス向上強化、基盤拡充に、あけの元気館、筑西遊湯館、板谷波山記念館、道の駅グランテラス筑西、アルテリオなどに観光スタンプを常備して相乗効果を図り、利用者拡大や観光サービスをに役立てたら筑西市の大きなイメージアップになる。市で考えてはどうか。



# 議会目録

- 1月**  
23日 第1回全員協議会
- 2月**  
5日～6日  
議会運営委員会視察研修  
(滋賀県東近江市、湖南市)  
7日 茨城県市議会議長会第2回議員研修会  
13日 全国広域連携市議会協議会総会  
17日 予算内示会  
21日 議会運営委員会  
26日～3月18日  
第1回筑西市議会定例会
- 3月**  
17日 第2回全員協議会、議会運営委員会  
18日 第3回全員協議会、広報委員会  
25日 経済土木委員会視察研修(市内)
- 4月**  
15日 第4回全員協議会、広報委員会

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は

**令和2年6月3日**

に開会の予定です



| 日  | 月           | 火           | 水           | 木           | 金           | 土  |
|----|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----|
|    |             |             | 6/3         | 4           | 5           | 6  |
|    |             |             | 開会<br>議案説明  | 休会          | 一般質問        | 休会 |
| 7  | 8           | 9           | 10          | 11          | 12          | 13 |
| 休会 | 一般質問        | 一般質問        | 一般質問        | 一般質問        | 議案質疑        | 休会 |
| 14 | 15          | 16          | 17          | 18          | 19          |    |
| 休会 | 総務企画<br>委員会 | 福祉文教<br>委員会 | 経済土木<br>委員会 | 議会運営<br>委員会 | 討論・採決<br>開会 |    |

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。  
**議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。**  
**ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。**  
 ◎第1回定例会の傍聴者は、延べ145人でした。

## 行政視察来市

次の議員が来訪されました。

○2月6日

岡山県玉野市議会

厚生委員会(8名)

▽「茨城県西部メディカルセンターの取り組み」について

## 議会だより発行日 変更等のお知らせ

これまで議会だよりは、定例会開催月の翌月第4水曜日に発行していましたが、今号から開催月の翌々月第2水曜日発行に変更いたしました。  
 また、常任委員会審査についても掲載いたしました。

## 編集後記

今定例会では、議場に入ると異様な雰囲気が出ていた。私を含め、議員、執行部全員がマスク姿での開会となったのだ。いまだに猛威を振るう新型コロナウイルス、一日も早い終息を願うばかりである。

さて、三月の定例会は、次年度予算を審議する非常に重要な議会である。筑西市では、これまで議員の半数をもって構成する特別委員会を設置して審議してきたが、議会改革の一環として大切な予算の審議は、議員全員で行うという新たな取り組みを実施した。私が議員になってずっと疑問視してきたことなので、改善されて良かったと思う。これからも「我々議員とは」を自問しながら、市民の皆さまのお役にたてるよう、さまざまな改革、活動を行ってまいります。

### 【広報委員会】

- 委員長 藤澤和成
- 副委員長 小倉敏和
- 委員 中座 和田隆徳
- 委員 稲川 新二
- 委員 石津 正巳
- 委員 津田 正巳
- 委員 稲川 新二
- 委員 和田 敏和
- 委員 藤澤 和成